



文鎮を置く音が静かな研修室に響く中、子どもたちが真剣な表情で黙々と筆を動かす。21年続いた「書き方教室」を指導してきた萩原邦雄先生が、教室の継続を望む多くの声に応え、平成11年に新たに『漱雲会習字教室』を開きました。

子どもたちは、先生の書いた手本を見て習い、毎月1枚を競書(決められた課題の清書作品を競って級位をつけるもの)として漱雲会本部に提出します。そこで段級位が決められますが、年に3～4級上がる子もいるそうです。また、漱雲会全国書道展といきいきフェスタにも出展しますので、常に目標を持ちながら習うことができます。

『漱雲会習字教室』は、小中学生が

## サークル CIRCLE ZUKAN 鑑

### 第50回 書道サークル 『漱雲会習字教室』

- ①活動歴 10年
- ②年齢層 小学生以上の男女
- ③活動場所 公民館研修室
- ④活動時間 毎月第2・第4土曜日  
13:30～17:00
- ⑤代表者 萩原邦雄(はぎわらくにょ)
- ⑥連絡先 ☎76-2419

中心ですが「子どもと一緒に自分も」と習い始める方もいるそうです。また、大人の方を対象とした教室として『漱雲会多古支部』(毎月第3日曜日)も開いています。

「私語は禁止、集中することが大切」と『書』においては厳しい先生ですが、子どもたちが書いたものを朱墨で添削するときは、優しく丁寧に指導します。また「伝統文化を続けていくには、作法を重んじることも必要」と、研修室に出入りするときは、必ずあいさつをするとなっています。

筆を持つのは初めての方でも、基礎から分かりやすく教えてくれます。時には、心を落ち着かせて『書』に向かう時間をつくってみてはいかがでしょうか？



## 編集後記

★新型コロナウイルスの感染が全国的に広がっており、町内の小中学校でも学級閉鎖や学年閉鎖が相次ぎました★この影響もあって、10月に予定されていた「多古中学生模擬議会」や「町民大運動会」、「子どもフェスタ」など、皆さんが楽しみにしていた行事やイベントも、残念ながら中止に追い込まれてしまいました。そして現在計画中のものについても、少なからず影響を受けることが予想されます★今後も、あらゆる方面に影響を及ぼすと思われる新型インフルエンザ。改めて手洗い・うがいなど日々の予防の大切さと、毎日を健康で過ごせることのありがたさを痛感することになりました。

★秋といえば、読書、スポーツ、そして食欲♡の秋。自分に必要なのは「スポーツの秋」ですが、やっぱり「食欲の秋」には勝てません。変わり果てた体をダイエットのDVDでシェイプアップしようとしてみるも3日も持たず…★ビリーに「コアリズム、ヒップホップ、ヨガと、すべてが結果として出る前にお蔵入り。買っただけでやせた気になるのはわたしだけでしょうか？★残りわずかではありますが、今年こそ体を引き締め「以前は、はくことができたジーンズをはけるよう頑張ります!!」と公言すれば、少しは実行できるよっになるかしら…。